

学年

教科等

単元等

活用アプリ

小6

算数

分数の倍「比較量を求める」

オクリンクプラス

授業
内容

分数倍の意味について図や式を用いて考える

準備：

- ・共有コードを使用して、カード①②を取得する。
- ・全体共有用のみんなのボードを1つ用意する。
- ・準備したカードを子供たちのマイボードに送信する。

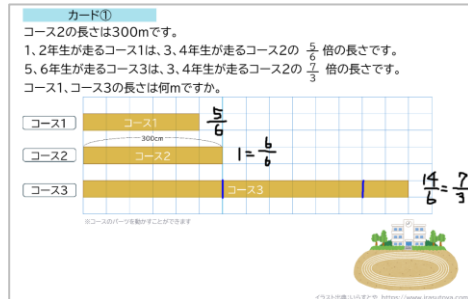
授業の流れ：

1. 各自、マイボードに送られたカード①を開く。テープ図でそれぞれのテープの長さを比較しながら、コース2の $\frac{5}{6}$ 倍の長さであるコース1、コース2の $\frac{7}{3}$ 倍の長さであるコース3の長さの求め方を考え、カード①に書く。
2. カード①をみんなのボードへ送り、全体でみんなのボードを見て、どのように考えたのか意見共有する。
3. マイボードに送られたカード②（数直線が示してあるカード）を開き、各自、カード上の数直線と「コース1」「コース2」「コース3」のふきだしを使って「コース1、コース3の長さの求め方を考える。「コース2」の長さを1としたときに「コース1」「コース3」の長さがそれぞれ何mになるかを求める式とその答えを入力する。
4. 全体でどのように考えたのかを共有し、倍を表す数が分数のときも、基準量と倍から比較量を求めることができることを確認する。
5. カード②を提出BOXに提出する。

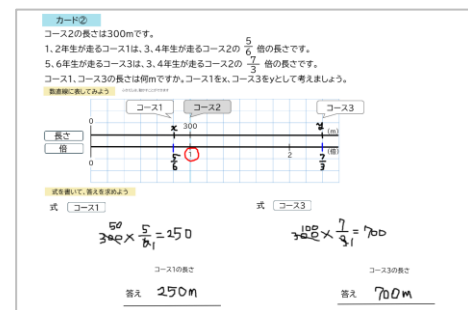
サポータ
おすすめ
ポイント

- ・テープ図でそれぞれの長さを確認することで、分数の大きさのイメージをつかむことができます。
- ・数直線上にパーツを配置することで、もともになるのは何の長さかなどを、整理して考えることができます。

カード①：テープ図（入力例）



カード②：数直線（入力例）

イラスト出典：いらすとや <https://www.irasutoya.com/>

共有コード

共有コードを入力、または
カメラを起動して
二次元コードを読み込む

pb01KSM2EYRDEM19A0SM3YH9R93H

カード①②の入力例

カード①

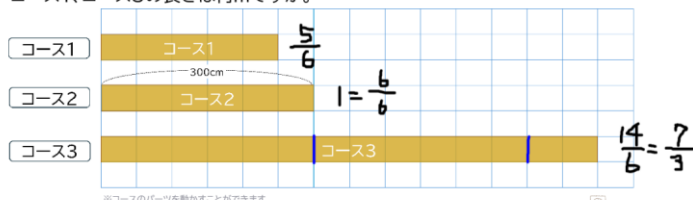
カード①

コース2の長さは300mです。

1、2年生が走るコース1は、3、4年生が走るコース2の $\frac{5}{6}$ 倍の長さです。

5、6年生が走るコース3は、3、4年生が走るコース2の $\frac{7}{3}$ 倍の長さです。

コース1、コース3の長さは何mですか。



イラスト出典:いらすとや <https://www.irasutoya.com/>

イラスト出典:いらすとや <https://www.irasutoya.com/>

コース2を1とみたときの、
コース1、コース3の長さの
考え方を図で考える

カード②

カード②

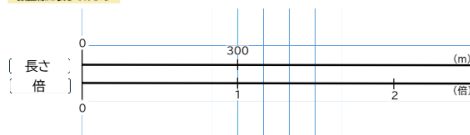
コース2の長さは300mです。

1、2年生が走るコース1は、3、4年生が走るコース2の $\frac{5}{6}$ 倍の長さです。

5、6年生が走るコース3は、3、4年生が走るコース2の $\frac{7}{3}$ 倍の長さです。

コース1、コース3の長さは何mですか。

数直線に表してみよう



式を書いて、答えを求めよう

式 コース1

式 コース3

コース1の長さ

コース3の長さ

答え

答え

カード②

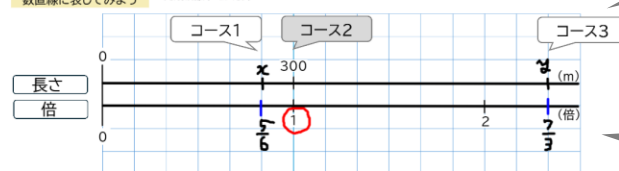
コース2の長さは300mです。

1、2年生が走るコース1は、3、4年生が走るコース2の $\frac{5}{6}$ 倍の長さです。

5、6年生が走るコース3は、3、4年生が走るコース2の $\frac{7}{3}$ 倍の長さです。

コース1、コース3の長さは何mですか。コース1をx、コース3をyとして考えましょう。

数直線に表してみよう



式を書いて、答えを求めよう

式 コース1

式 コース3

$$300 \times \frac{5}{6} = 250$$

コース1の長さ

答え 250m

$$300 \times \frac{7}{3} = 700$$

コース3の長さ

答え 700m

②吹き出しを配置する、xやyを記入する

①倍を数直線に表す

③式を書いて答えを求める